播磨町商工会報

令和3年度第52回通常総会を書面議決にて開催

去る5月21日(金)、通常総会を書面議決にて開催しました。

令和2年度の事業及び会計報告を承認、引き続き新型コロナ感染拡大に伴う支援や地域活性化 に向けた重点施策等、令和3年度事業計画並びに予算(総予算54,450千円)の承認をいただき ました。

全国統一スローガン『行きます 聞きます 提案します』

【重点施策】

- ①「小規模事業者等の支援のための取り組み」
 - 1) 経営発達支援事業の実施
 - 2) 会員事業所への巡回訪問の実施
 - 3) 播磨町創業支援事業の実施
- 事業継続力強化支援事業の実施 4)
- 5) 経営改善普及事業の実施
- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う小規模事業者支援(拡充・新規)
- ②「地域活性化のための取り組み」
 - 1) 地域金融機関等との産学連携事業の実施
- 2) 推奨品認定支援事業並びに小規模事業者持続的発展事業の実施
- ③「商工会組織強化のための取り組み」
- 1) 新規会員の増強
- 2) 近隣の商工団体等との連携強化
- 3) 財政基盤の確立

株式会社東播自動車教習所株式会社東播自動車教習所 株式会社東播自動車教習所 株式会社リョーサン セイカテクノサービス株式会社 田岡化学工業株式会社 株式会社ヴェラジオ 株式会社富士電気商会 木化学株式会社 令 和 勤 務 13年度優 播磨工場 敬称略· 中山 一恵 松雪中北有田田本渕下福中中 野 井 谷林 上 松本江津子 松本みつ子 順不同

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 商工関係施策に係る要望活動報告

播磨町商工会は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商工業者に対する行政施策の創設を 目的に去る2月1日に4回目の追加要望を播磨町へ行った。

政府からの緊急事態宣言の再発令、兵庫県でも該当事業者に対する時短、休業の要請により商工 業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況となっている。

コロナ発生前のような経営状況に回復するまでには到底期待ができず、現状でも経営が極めて深 刻な状況にある事業者も多く、播磨町においても新たな展開としてきめ細かな経営支援策の創設が 急務と考えている。

(要望事項)

1. 感染拡大防止の観点

- (1) 感染防止対策設備の設置に係る経費への補助
 - ① アクリル板
 - ② 空気清浄機
 - ③ 消毒液自動噴射機
 - ④ 非接触型自動検温端末機
 - ⑤ その他、感染防止対策設備と認められる機器等。
- (2) リモート会議用端末周辺機器等(パソコンを除く)の設備導入に係る経費への補助
 - ① ウェブカメラ
 - ② パソコン用マイク・ヘッドホン・スピーカーフォン
 - ③ プロジェクター
 - ④ スクリーン・モニター
 - ⑤ その他、感染防止対策としてリモート会議等を実施するために必要と認められる機器等。
- (3) 感染症対策の情報提供事業に係る商工会への経費の補助(40万円)
 - ① 感染症対策を講じている店舗等の情報提供
 - 1) ホームページ開設費

15 万円(随時更新)

2)機関誌への記事掲載費及び通信費 10万円(2回程度)

3) ダイレクトメール印刷費及び通信費 15万円(3回程度)

2. 経営の持続化の観点

- (1) 住宅リフォーム助成事業の拡充
 - ① 事業用店舗・事務所等のリフォームに係る経費への補助
- (2) キャッシュレス決済事業の実施
 - ① 1回あたりのキャンペーン実施期間の短縮(2週間程度)
 - ② 年度内での複数回の実施(4回程度)
 - ③ 1回あたりの付与上限額の拡大(3万円)
 - ④ 期間中の付与合計上限額の拡大(15万円)
 - ⑤ 決済金額の補助率の拡大(ボーナス付与最大 30%)

また、昨年度より実施している新型コロナウイルス対策緊急支援相談窓口について6月30日 (水)まで延長。中小企業診断士、社会保険労務士による個別相談会(事前予約が必要)で、各種 補助金・助成金申請等の相談に対応している。